

# ボールの特性レポート

## BALL REPORT



ボール名	オール・デイ	投球者	徳江 和則	センター	平和島スターボウル
RG	2.500	△RG	0.046	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール	

**テストボール：オール・デイ**

フレアーの幅  インチ

PAPからピンとの距離  5 インチ

表面加工

- 箱出し状態
- 加工
- ペーパー
- ポリッシュ

研磨剤

番

**比較対照ボール：オール・ナイト**

フレアーの幅  インチ

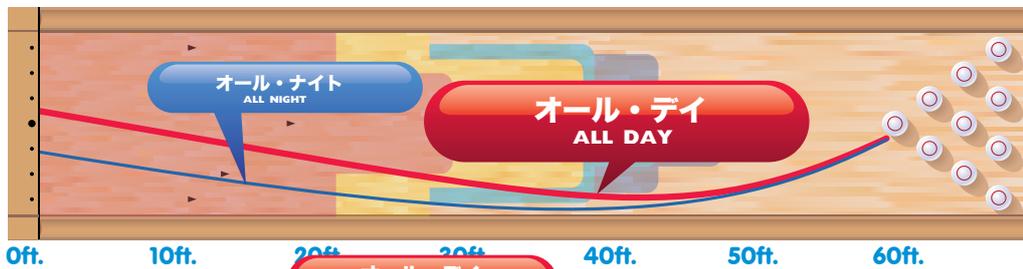
PAPからピンとの距離  5 インチ

表面加工

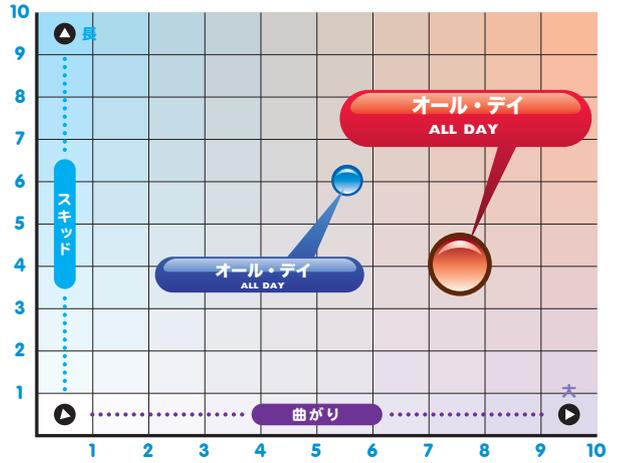
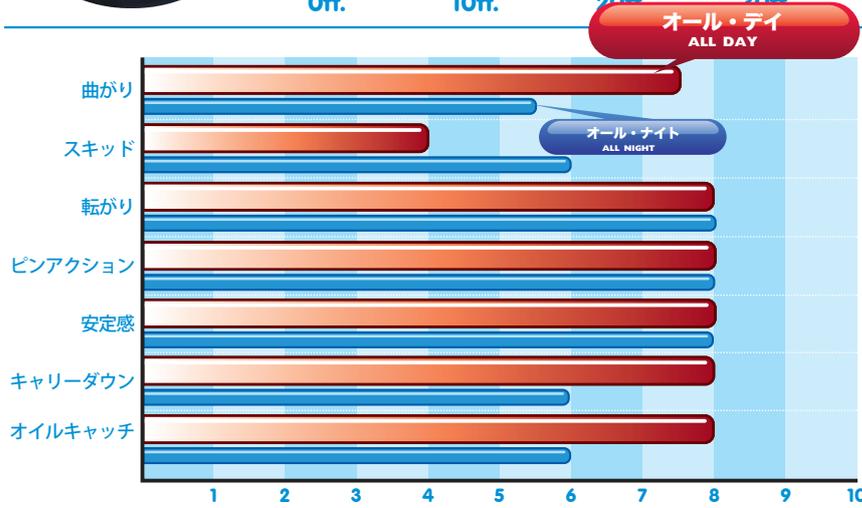
- 箱出し状態
- 加工
- ペーパー
- ポリッシュ

研磨剤

番



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- バフ



### ボールの評価

今回900Global社からリリースされるALL DAYは4つに分けられている”ENGINEER SERIES””PRIME SERIES””PREFERRED SERIES””SELECT SERIES”の中のPREFERRED SERIESで、ミディアムからミディアムライトまでをカバーしている領域です。このPREFERRED SERIESはALL DAYとALL NIGHTが用意されていますが、わかりやすくオイルがある日中に使うALL DAYと、オイルが少なくなっている夜に使うALL NIGHTの2種類と考えて頂ければよいでしょう。

この2種類は性能領域は違いますがClockwork Coreという対称コアとS64カバーストックは同じです。それをALL DAYはSolid Reactive、ALL NIGHTはPearl Reactiveで、表面のフィニッシュも変えて見事にパフォーマンスの差を作っています。ALL NIGHT発売時に感じたことと同様に双方のパフォーマンスの差は歴然で、S64カバーストックのSolid Reactive本来のキャッチ力をALL DAYは前面に出し、手前からミッドエリアまでしっかりオイルがある状態を想定した強さを出せていると感じました。かなり手前のオイルが厚い状態でもはじかれる挙動は全く感じられませんし、滑るイメージもありません。逆にオイルが薄い状態だとやや噛みあがる傾向がみられるほどで、キャッチの傾向としてはやや強めの設定なのだと思います。私の場合これぐらいの強さがあると外に向けた時の安定感が凄く良く感じ、戻ってくる安心感を得られるボールに感じます。普段からさまざまなコンディションでこのボールでラインを選択し、その後にややスキッド系のボール選択をする。安定したキャッチを生み出し、安定した軌道を描くのも非常に好印象のボールです。

### 特記事項

**日中のデイリーメンテナンスからややオイルが多く感じられるコンディションで十二分に性能を発揮してくれるでしょう。ALL DAYとALL NIGHTの組み合わせでの購入も視野いれるのも良いでしょう。**